

令和2年度森林環境譲与税の使途(鳥取県)

分野	事業名	内容	森林環境譲与税 充当額(千円)
市町村の体制整備	新たな森林管理システム推進事業	「新たな森林管理システム推進センター」の設置及び法律・経営分析等に関するアドバイザーの派遣を行い、市町村を支援した。	9,716
	スマート林業実践事業	森林の施業履歴などの情報を鳥取県森林クラウドシステムに搭載し、市町村と情報を共有した	5,758
間伐等の森林整備	皆伐再造林推進モデル事業	・皆伐再造林の課題である作業の低コスト化に向けた実践的な取組を支援した。 ・皆伐再造林の支障となるシカ被害対策を各地域の現状を踏まえた取組として推進した。	2,828
	苗木生産体制強化事業	優良品種による苗木生産の拡大に向けた種苗生産施設や育苗機材等を整備した。	1,498
	ナラ枯れ対策事業	被害が発生しにくい森林へ転換するための被害林等の更新(伐採、搬出)に対して支援した。	6,718
担い手確保 ・人材育成	未来の林業を担う即戦力人材確保育成事業	にちなん中国山地林業アカデミーの研修生に対して、就業に必要な安全衛生技能講習等の受講経費を支援した。	992
	鳥取県版緑の雇用支援事業	各種研修や就労相談会等で活用するために「スタイリッシュでスマートな鳥取の林業」を紹介する映像を作成した。	998
	森林整備担い手育成総合対策	林業労働の安全衛生の推進を図るために必要な装備・器具の購入に要する経費を支援した。	2,611
	二十一世紀の森管理運営事業	次世代を担う小・中学校の児童たちが鳥取の林業技術を学ぶための施設(林業技術工芸実習館)を整備した。	2,688
	木材産業人材育成推進事業	・木材産業界で働く上で必要な資格の習得を支援した。 ・県内の大学生を対象とした製材所等見学会を開催した。	687
木材利用推進	県産材安定供給体制整備事業	県産材利用アドバイザーを配置し、主に川中から川下(工務店・設計事務所等)にかけて事業者への連絡調整を行い、需要の掘り起こしを行う経費を支援した。	3,000
	県産材利用促進に向けた非住宅建築モデル整備推進事業	県産材を効果的に使用した非住宅建築の整備と県産材普及活動を支援した。	2,335
	「木づかいの国とっとり」県産木製品輸出チャレンジ事業	鳥取県産木製品等を試験的に輸出する取組みとして、韓国内での販売拠点の設置・運営とその他周辺諸国を含めた市場調査、コンサルティングを委託し販路拡大及び木材利用を推進した。	1,348
その他	基金積立	今後の森林経営管理制度に基づく森林整備や皆伐再造林の支援、林業・木材産業関係の人材育成に関する支援、県産材利用拡大に向けた支援等のために必要な財源として基金に積立	28,423
合計			69,598

注:合計の不一致は小数点以下の四捨五入によるもの。